

那珂市議会だより

Naka City Assembly News



No.27

平成23年 1月28日発行

会派制など議会改革をすすめる那珂市議会



平成22年那珂市議会第4回定例会

議決した主な議案等	2 ページ
委員会レポート	4 ページ
市政を問う 7 議員が一般質問	5 ページ
第 1 回定例会開会予定	10 ページ



発行／那珂市議会

編集／議会広報編集委員会

〒311-0192 茨城県那珂市福田1819-5

TEL 029 (298) 1111 (代表)

FAX 029 (298) 6287

MAIL gikai@city.naka.lg.jp

URL <http://www.city.naka.lg.jp/>

農業集落排水使用料が従量制へ

補正予算など承認・可決



経営改善がすすんだ「しどりの湯保養センター」

平成22年第4回定例会

(12月1日～12月9日)

- 12月1日 本会議
(閉会中の委員会報告など)
- 12月2日 本会議
(議案の審議・議決など)
- 12月6日 本会議
(一般質問 4名)
- 12月7日 本会議
(一般質問 3名)
- 12月9日 本会議
(その他議案)

条例改正

農業集落排水使用料
定額制から従量制に

農業集落排水使用料の料金体系を、世帯割及び人数割の定額制から使用水量に応じた従量制に改正するため、条例の一部を改正しました。

なお、この条例は平成23年4月1日より施行します。

議案件数と結果

市長提出議案 (14件)	
条例関係	2件 (すべて可決)
予算関係	10件 (すべて可決)
その他議案	2件 (すべて可決)

議員提出議案 (5件)	
選挙	3件 (指名推選)
その他議案	1件 (可決)
委員会報告	1件 (4ページ参照)

「しどりの湯」の指定管理者に那珂市社会福祉協議会

余暇活用施設「しどりの湯保養センター」の指定管理者の指定について、社会福祉法人那珂市社会福祉協議会を継続して指定しました。

指定の期間は、平成23年4月1日より平成26年3月31日までです。

水戸地方広域市町村圏事務組合議会議員の当選

君嶋 寿男 議員

大宮地方環境整備組合議会議員の当選

加藤 直行 議員

茨城北農業共済事務組合議会議員の当選

助川 則夫 議員

人事

補 正 予 算

平成22年度補正予算10件を原案のとおり可決

▼一般会計（第4号）

3億2,775万6千円の増額→
総額174億5,065万3千円
芳野小学校耐震補強事業などの増額。

▼介護保険特別会計（保険事業勘定）

220万3千円の増額→
総額32億4,747万3千円
職員人件費などの増額。

▼国民健康保険特別会計（事業勘定）

177万6千円の減額→
総額53億433万5千円
職員人件費などの減額。

▼上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計

800万円の増額→
総額2億2,824万9千円
区画整理事業の増額。

▼下水道事業特別会計

1,069万5千円の減額→
総額20億7,730万5千円
職員人件費などの減額。

▼後期高齢者医療特別会計

20万円の増額→
総額4億2,320万円
保険料還付金などの増額。

▼公園墓地事業特別会計

539万7千円の増額→
総額1,509万7千円
一般会計繰出金の増額。

▼水道事業会計

収益的支出1,866万1千円の増額→
総額11億2,676万1千円
資本的支出17万5千円の減額→
総額4億5,173万2千円
職員人件費などの増額。

▼農業集落排水整備事業特別会計

3,286万8千円の増額→
総額10億386万8千円
農業集落排水整備事業などによる増額。

▼一般会計（第5号）

1億6,005万4千円の増額→
総額176億1,070万7千円
道路維持補修事業などの増額。

議案件数と結果

市長提出議案(3件)

条例議案 3件 (すべて可決)

11月24日開催

第1回臨時会

市の議会議員・特別職・一般職の職員の期末手当及び勤勉手当を減額人事院が実施した民間企業における職種別給与実態調査の結果、8月10日付で公務員給与が民間給与を上回る格差を解消するため、

12月期の期末・勤勉手当を0・2月減額することが適当という勧告が出されました。市では人事院勧告を尊重し、議会議員、特別職及び一般職員の冬のボーナスを減額するものです。市の議会議員、特別職及び一般職の期末手当を0・15月、一般職の勤勉手当を0・05月減額します。12月に支給される冬期一時金の基準日が12月1日であり、基準日前に改正の必要があるため、臨時議会を開催し給与に関する条例等の一部改正をします。

原子力安全対策特別委員会

継続調査

調査事項

- 1 住民の安全確保に関する事項
- 2 周辺的环境保全に関する事項
- 3 原子力安全協定に関する事項
- 4 核融合研究施設に関する事項
- 5 その他関連する事項

原子力トラブルについて当事者より説明を

日本原子力研究開発機構原子力科学研究所における管理区域外での放射性物質の漏えいについて、使用しなくなった廃液輸送管の撤去作業中に放射性廃棄物を漏えいしたものであり、単純なことが原因で事故を招いており、作業手法にも危機感が感じられない。このような事故・トラブルが再三発生していることは言語道断であり、監視体制の強化を求めるとの意見が出されました。

これまで、このような事故・トラブルが発生した場合、執行部から当委員会への報告のみで終わってきたが、事故・トラブルの技術的、具体的な内容が執行部の報告では分からない事象があるため、今後は、当事者より説明を求める必要があるとの意見が出され、全員異議なく、当委員会へ出席を求めることに

決定しました。
また、原子力に対し専門的知識を有する原子力専門員の当委員会への出席についても意見が出されました。

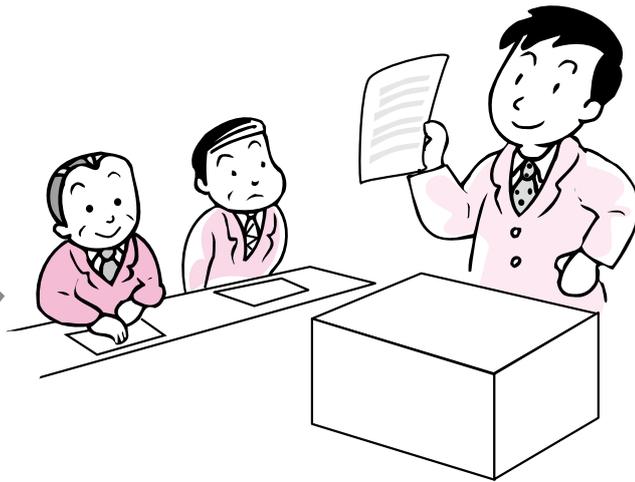
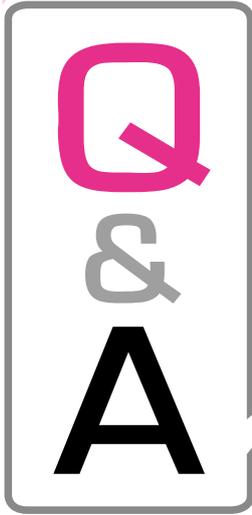
気体廃棄物の放出状況

原子力安全協定に基づき、平成22年度第2四半期（7月1日から9月30日）における気体廃棄物の放出状況については、すべての事業所において放出管理目標値を下回っていたことを確認しました。



執行部の説明を受ける特別委員会

市政を問う



7人の議員が登壇し、
様々な視点から
市政を問いました。

個人の防護さく設置に助成制度を

来年度から設けていきたい

個人々人に対し防護さく設置について助成制度を設け協力を促すことも、より効果を上げる策であると考えられるわけですが、助成金等を設ける考えがあるのか執行部の考えを伺います。

地域住民からは、早く対策を考えてくれと叫びに近い声が寄せられておるのが実情であります。この事業について市長の取り組みの熱意を伺います。

産業部長 来年度から侵入防止用の電気牧さく、防獣ネット、格子防護さくなどの設備に対する助成制度を設けていきたいと考えています。

市長 近年、戸多地区、戸崎、瓜連地区でイノシシによる農作物被害が拡大しています。今後策定する鳥獣被害防止計画に基づきまして、鳥獣被害対策の強化を図っていき

いと考えているところですが。これまでの取り組みを生かし、国の支援策を活用し、地域ぐるみで被害防止対策を進めて参りたいと考えています。



電気牧さくの設置

質問事項

- 1 鳥獣被害対策について



助川則夫 議員

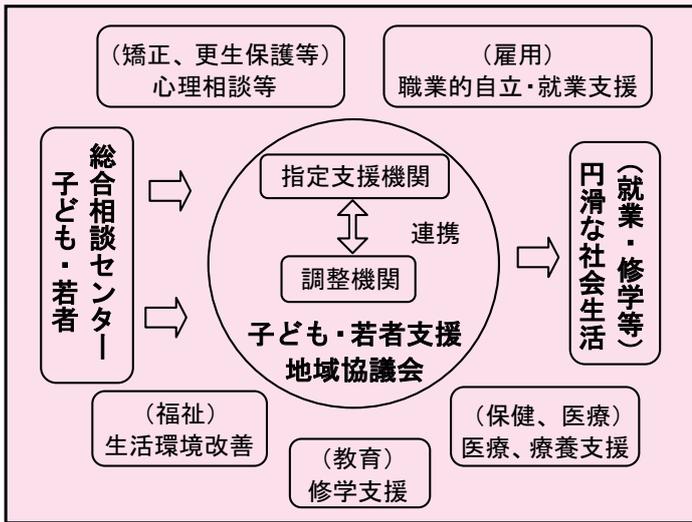
子ども・若者支援ネットワークを

県の対応を注視し、取り組む

6月議会の一般質問で、引きこもり等で将来に夢が持てず、生活が苦しい若い世代が増えている現状を調査していただくよう提言しました。4月施行の子ども・若者育成支援推進法や7月に示された子ども・若者ビジョンを見ると、国を挙げて取り組みが始まっています。那珂市には、18歳以上の若者支援策があるのか、さらに子ども・若者の相談窓口を設置し、教育、福祉、保健、医療等の機関が連携し、子ども・若者支援地域協議会を設置していただけないか伺います。

「ち」を宣言し、青少年の育成を推進してきました。子ども・若者の深刻な問題を解決するために、関係機関が一体となった組織づくりが求められています。県の対応を注視し、取り組みたいと考えます。

教育次長 特に18歳以上を対象にした事業は展開していません。保健福祉部長 若者への限定ではありませんが、こころの相談事業等を行っています。市長 平成17年に「青少年健全育成のま



子ども・若者育成支援ネットワーク

質問事項

- 1 幼児教育について
- 2 若者サポートについて



蝦名純子 議員

違法墓地問題に積極的な対応策を

相談しながら解決に向けた対応を

墓地経営の許可を得ない違法墓地については平成18年12月議会でまた、現況墓地の非課税については、平成21年12月議会において質問しています。

その後、市は違法墓地について積極的に取り組みなど、対応のあり方に問題があり、墓地問題を曖昧にしてはなりません。特に市街化区域における違法墓地は、健全な市街地の開発及び良好な居住環境の整備など、街づくり事業等に支障を来たす懸念があり、そこで今後の取り組みについて伺います。

市民生活部長 無許可墓地については12月4日に下菅谷共同墓地関係者が協議されたので、その内容についてお伺いし、弁護士等と相談しながら解決に向けて対応していきま

税について、水戸市では墓地の課税に伴う非課税申告書の提出がなされた時は、墓地として許可が確認されないものは承認されません。今後は非課税申請がされた時は、現況等を調査して適正課税に努めていきます。

総務部長 現況非課

墓地等設置場所の基準

墓地等の設置場所は、国道、県道、その他の主要道路、鉄道、軌道、河川、学校、病院、または人家から100メートル以上の距離にあること。

ただし、墓地等の需要状況から見て、その必要性が相当程度に高いと認められる場合等においては適用を除外することができる。しかし、この場合においても、道路や鉄道等の管理責任者の意見書、人家にあっては所有者及び使用者の同意書を得る必要がある。

質問事項

- 1 違法墓地の対応策について



石川利秋 議員

那珂聖苑周辺整備に誠意をつくせ

再協定書のとおり整備します

那珂聖苑周辺整備は
供用開始から10年も経
過しているにもかかわらず
残念ながら未完成
部分があり全く見通し
がつかない状況でし
た。
やむなく地元住民
と協定書の一部変更を
求め早期に完成させる
よう要望しました。

市側も協定書第4
条の規定どおり誠意を
もって履行されるよう
望むものです。

建設部長 道路整備
の今後の予定ですが、
道高野所内線は22・
23・24年度で設計を実
施し、23年度より順次
工事着手の予定です。
上下水道部長 下水
道整備は23年度末には
用途地区は完了させ保
登内地区24年度供用開
始計画で推進していま
す。

また本米崎四堰地
区横堀讓葉地区、杉西
部地区は公共下水道審
議会の答申によって決

定されます。

市長 再協定書のと
おり整備されるよう努
力します。

また、周辺10ヘクタ
ール問題については市
街化調整区域内に今後
どのような開発ができ
るか慎重に対応しま
す。



那珂聖苑周辺整備を希望されている
10ha山林

質問事項

- 1 市長の市政運営に対する
取組む基本姿勢について
- 2 協定書にもとづく那珂聖
苑環境整備の状況につい
て



雨川和幸 議員

生活基盤整備に十分な予算化を

国の臨時交付金を有効活用する

本市の生活基盤につ
いては依然として未整
備の部分が残っていま
す。特に道路整備・下
水道整備が非常におく
れを来たしています。

しかし、十分な予算
化がされていません。
道路・下水道整備は、
住民が一番望んでいる
ことです。これでは住
民負託に応えていない
と解釈せざるを得ませ
ん。重点事業やおくれ
を来たしている事業に
ついては、状況調査し、
めり張りのある予算化
をすることが大事では
ないですか。

また、那珂インター
周辺開発は、過去に調
査したと思いますが、
市の玄関であることか
ら、整備の予算を考え
てはどうですか。

総務部長 市民の要
望の強い市道整備・下
水道整備の予算化につ
きましては、国の経済
対策による臨時交付金
を有効活用するなど、

できるだけ一定水準を
保つよう努めてきたと
ころです。

市長 インター周辺
については、発展・開
発の可能性を見出した
ときは、早急に整備を
進めたいと考えていま
す。



整備が待たれる那珂IC周辺

質問事項

- 1 予算について



福田耕四郎 議員

接種対象学年の拡大を

来年度は全学年を対象に接種

9月の議会で補正をとり、9月末から全額助成のワクチン接種が始まったわけでありますが、子宮頸がんについては今のところ中学3年生を対象ですが、9月末から10月までの接種率が1ヶ月間で42%と高い接種率となっており、全額助成ということもあり、関心の高さがうかがわれます。検診と予防ワクチン接種により、唯一予防できるがんと言われています。市として、来年度は接種対象をこの様に拡大していくのが伺います。

保健福祉部長 助成額について本年同様全額助成で対応し、対象学年については慎重に検討をしているところです。近隣市町村の対応状況等も再度調査し対処していきます。

市長 中学1年から3年生までと想っていた訳ですが、本年度

は中学3年生を対象に全額助成をした訳ですが、関心度が高く来年度は国の動向を見まして、1年生から3年生まで全学年を対象に接種をしていきたいと思つているところです。

子宮頸がん予防ワクチン

子宮頸がん予防ワクチンは、子宮頸がんの原因となりやすいウイルスに対する抗体をつくらせるワクチンです。

このワクチンは、すでに感染しているウイルスを排除したり、がん細胞を治す効果はなく、接種後の感染を防ぐものです。

質問事項

- 1 保険福祉行政について
- 2 教育行政について
- 3 職員適正化計画について
- 4 人事評価制度導入について



小沼博恭 議員

額田保育所民営化計画の中止を

国の助成が多くなりやむを得ない

那珂市財政健全化プラン推進計画には、額田保育所の指定管理者制度を含めた民間委譲の推進があげられています。その理由については、また、民営化にあたって現場で働く人の声を聞いたか伺います。

現在、保育士の大半が非正規職員で、しかも低年齢児や障害者が増えており、余裕がなく、過労で倒れる保育士もあり、保育現場は深刻な状況にあります。正規職員を増やせないか伺います。

保健福祉部長 保育所は民営化した方が、国の助成が多く得られるというメリットがあるので決定しました。菅谷保育所は市の中心保育所として、また障害児保育の実施として残しました。

総務部長 現在の保育所の職員の比率については、必ずしも適正

ではないと認識していません。現在いろいろ検討中ですが、保育所の民営化、幼稚園の統廃合の話が出ていますが職員を増やすと、施設が減になった時に、職員をどうするかの問題があるので、採用を控えているのが現状です。

保育所職員数と定員数

	菅谷保育所	額田保育所
正規保育士	7人(8人)	3人(4人)
臨時保育士	20人	7人
パート保育士	8人	8人
定員	150人	60人
入所者数	169人	64人

() 内数字は育児休業者を含む
(平成22年4月1日現在)

質問事項

- 1 額田保育所の民営化計画は中止を
- 2 水道料金の値下げを



木村静枝 議員

議 会 日 誌

10月		11月	
13日	広報編集委員会	8 ~	議員会研修（青森県）
20日	広報編集委員会	10日	
22日	全員協議会	16日	原子力安全対策特別委員会 議会運営委員会
25日	議会運営委員会	24日	第1回臨時会 議会運営委員会
25 ~ 26日	県市議会議長会議員研修 （つくば市）		

平成23年第1回定例会開会予定

月日	曜	議 事 予 定
3・1	火	本会議 ○開会 ○継続調査案件の委員長報告 ○請願・陳情の委員会付託など
3・2	水	本会議 ○議案審議など
3・3	木	常任委員会
3・4	金	常任委員会
3・7	月	常任委員会
3・9	水	本会議（一般質問）
3・10	木	本会議（一般質問）
3・11	金	本会議（一般質問）
3・15	火	本会議 ○委員長報告など ○閉会

この会期日程は、議案件数や一般質問者数によって変更になる場合があります。

日程の変更や詳細については、議会事務局や議会ホームページでもご案内しています。お気軽にお電話、お立ち寄りください。

また、請願・陳情を議会へ提出される場合は、2月18日（金）までをお願いします。

議会の傍聴について

那珂市議会では、議会の本会議・常任委員会を公開しています。

傍聴をご希望のかたは、事前に会議の開催日や時間をご確認の上、おいください。傍聴の手続きは、所定の用紙に住所・氏名を記入していただき、傍聴券の交付を受けるだけです。

お気軽においでください。

12月定例会の傍聴者数 75名（延べ人数）

ご意見の募集について

那珂市議会では、より良い議会だよりをつくるため、市民の皆様のご意見を募集します。

ご意見については、那珂市議会事務局までお願いします。

表紙に寄せて

那珂市議会運営委員会では、議会改革を更にすすめるため、会派及び政務調査費について事務調査を行っています。

編集後記



君嶋 寿男

一年の計は元旦にあり。何事も初めが肝心であり、一年の計画は元旦にしつかりと立てて実行しよう。という意味である。家族で囲むおせち料理も単なる祝いのごちそうではなく、神に供えた食物を共に食べる事で、力を分けてもらい家族の絆を深める役割があるらしい。夢や目標を語り合える家族がいる事を心から感謝したい。

議会広報編集委員会

委員長 木村 静枝
副委員長 蝦名 純子
委員 萩谷 俊行
委員 君嶋 寿男
委員 石川 利秋
委員 石川 利秋